

# たかといちどいだよ



令和5年5月 第91号  
たかといちどい保育園



## 門口に見の手作りや鯉のぼり

山口美琴

保育園の玄関で力強く泳いでいる子どもたちの手作り鯉のぼりを見るとこの句を思い出します。4年前の5月号にも同じ句を紹介しています。子どもたちの手作り鯉のぼり、ぜひご覧ください。

5月と言えば「こどもの日」。国民の祝日に関する法律には「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかる」と記され、子どもが主役の祝日となっています。ただ、それに続く文言はあまり意識されていないのではないのでしょうか。こう記されています。「とともに、母に感謝する」日と。5月の第2日曜日に「母の日」があるので、その日が「母に感謝する日」となっているから、こどもの日が「母に感謝する」日となっていることはあまり意識されなくなったのでしょうか。日々、子育てに奔走されているお母さん。「こどもの日」の本来の意味からすれば、この日も、W 主役となってもいいはずなのですが、お子様が健やかに成長している姿と一緒に喜ぶことで、主役と同じ気持ちを感じておられるのでしょうか。

あっという間の4月でした。入園、進級した子どもたち。新しい環境にすぐに馴染んだ子もいました。なかなか馴染めずに泣き顔を見せる子もいました。それでも、仲良しの友だちやお気に入りの場所・玩具、大好きな絵本などを見つけ、気持ちに余裕が生まれてきています。例年、連休明けには、もう一度同じような状況になる子もいますが、これを乗り越えた時が本当のスタートになります。

さて、ゴールデンウィーク。皆様のご家庭ではどのように過ごされるのでしょうか。いつもより忙しくなるという方もおられると思いますが、少しでもお子様との触れ合いの時間を取っていただき、楽しい思い出をたくさんつくっていただければと思います。そして連休明けの園生活再スタートを気持ちよく始められるように願っています。

今月は、19日に保育園の大きな行事の一つである「親子遠足」を予定しています。毎日の園生活に変化と潤いをもたらすのが行事です。須磨離宮公園といういつもと違う環境で、一緒に遊び、一緒にお弁当を食べ、一緒におしゃべりし、子どもたちと保護者の皆様と保育士、みんなのはじける笑顔で離宮公園に笑顔の花を咲かせたいと思います。

今月もよろしくお願いたします。

上野理生

## 5月の予定

誕生会	10日(水)	避難訓練	12日(金)
救急訓練	18日(木)	親子遠足	19日(金)
発育測定	22日(月)~24日(水)	避難訓練	24日(水)
体育あそび	11日(木)・25日(木)		





あさひ組



初めてお母さんから離れて保育園で過ごすあさひ組の子どもたち。4月の前半は可愛い泣き声の大合唱でした。子どももお母さんもきっと不安だったことでしょう。毎朝、家庭での様子を聞き、一人ひとりに合った関わりをすることで、今では少しずつ保育園での生活にも慣れ、好きな玩具を触ったり、広い畳の部屋で歩いたりハイハイをしたりして探索活動を楽しむようになってきました。今は、優しく語りかけると声を出して笑ったり、身振り手振りで意思表示をしたりしています。

今月は、子どもの食べたい物、好きな物を把握し、「おいしいね」「ごっくんしようね」などと優しく声をかけ、安心して離乳食を食べたりミルクを飲んだりできるようにしていきます。



マットの上ののってうれしそう



ボールころころまてまて～



ハイハイ  
だいすき

今月のねらい：安心して離乳食を食べたりミルクを飲んだりする



なつ組



新しい環境にも少しずつ慣れ、ニコニコ可愛い笑顔が見られるようになってきました。先月は、好きな遊びを楽しんだり、歌をたくさんうたったりして過ごしました。気になる玩具に自分から手を伸ばしてじっくりと遊ぶことを楽しんでいました。歌は「チューリップ」がお気に入りです。手を花の形にしなごら「(さい) た～♪」と歌う姿に保育士が癒されているような感じでした。

今月は更にいろいろな環境に慣れ、のびのびと過ごせるように屋上園庭で遊んだり、天気の良い日には散歩に出かけたりします。思いをじっくりと受け止めたり、代弁したりし、あたたかい関わりを大切にしていきたいと思ひます。



たのしいな♪



うたうの  
だいすき！



今月のねらい：のびのびと体を動かして遊ぶことを楽しむ



はる組



新しい環境、新しい友だちに慣れてきました。友だちを誘って一緒に遊んだり、好きな遊びを見つけじっくり遊んだりするようになってきました。自分の思いや自分でやってみようとする気持ちが友だちとぶつかって、思い通りにならないこともあります。気持ちに寄り添い、思いを代弁したり仲立ちしたりすることで、友だちの気持ちにも気づけるようにしています。

今月は歌をうたいながら楽器を鳴らしたり、クレヨンや絵の具を使った製作をしたりして表現することを楽しくするようにしていきます。



ぺたぺた  
だいすき！



そーっと



今月のねらい：様々な遊びを通して表現することを楽しむ



### きりんグループ



屋上園庭でたくさん遊びました。友だちと一緒にジャングラミングの滑り台を滑ったり、鉄棒をしたりと関わりを楽しみながら遊んでいました。朝に体操をする習慣が付き、「何の体操する？」と聞くと「ジャンボリミッキーがしたい」「ラーメンたいそうがいい！」とリクエストする子どもたち。朝から元気いっぱい体を動かして楽しんでいます。今後も体操やリズム遊びを取り入れてのびのびと表現することを楽しくめるようにしていきます。

今月は、食事の際の座り方や箸の持ち方が意識できるように、子どもたちとマナーについて考えていきたいと思います。



いっしょにすべろう！



今月のねらい：保育士や友だちと一緒に楽しく食事をしようとする



### うさぎグループ



先月は、手洗い・うがいを丁寧に行うことを大切にしてきました。指の間まできれいに洗うことや上を向いてうがいをするなど丁寧な伝えました。そうすると、「ごしごしするね」「きれいになったかな」と細かなところまで気を付けて、手洗い・うがいをするようになってきました。今後も、一人ひとりに合わせてその都度必要な援助をすることで、丁寧な手洗いうがいが習慣づくようにしていきます。

今月はルールのある遊びを多く取り入れ、友だちと力を合わせて遊ぶ楽しさを味わえるようにします。

今月のねらい：協力して遊ぶことを楽しむ



うえをむくよ



ごしごし



### ぞうグループ



先月は、たくさん体を動かして遊びました。保育士が掛けた言葉やピアノのリズムなどに合わせて、前に出てきてスキップをして楽しむ遊びでは、初めは恥ずかしそうにしていた子どもも、何度か遊ぶ頃には自分から「スキップのあそびをやりたい！」と言うほどでした。これからもたくさんの友だちと一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを感じられるよう、様々な活動を取り入れていきます。

今月は、トイレのスリッパを揃えられるよう、くり返し話をしたり、揃えようとしている姿を認めたりして、揃える習慣がつくようにしていきます。



スキップたのしい！



ゆめぐみがよばれた！

みんなでしょう！



今月のねらい：トイレのスリッパをきれいに揃える

## うさぎグループ

### 《 目指せ、住みやすい家 》

今月より、各クラスやグループで流行っている遊びや歌、絵本など様々なことを紹介していきます！

今、紙コップを使った遊びがブームです。紙コップを長く繋げてヘビを作ったり、高く重ねることでビルを作ったり、様々なものに変身しています。その中でも、家作りは最高の傑作です。



作り方はいたって簡単。紙コップを縦に2つ重ねた壁を作ります。その壁を、考えた間取りに合わせて展開していきます。初めは、トイレも狭くて廊下は一人しか通れない小さな家でした。やがて、間取りも広くなり、だんだん快適な家に近付いてきました。



「おりょうりするかられいそうこもいるよね」「せんたくもするね」と家庭でしていることを思い出し、イメージしたものを紙コップに積み木なども組み合わせて表現していきます。家には屋根があることを話していたので、大きな布を屋根代わりに広げてみました。「屋根おっきい!」「キャンプしているみたい」と目を輝かせている可愛い姿も見られました。

今後、紙コップ以外にも様々な素材を用いて、より快適で住みやすい家になっていくのではないかと楽しみにしています。そして、作った家でごっこ遊びも楽しめそうです。

### 《 胃袋掴め大作戦 》



2022年1月に第一子を出産し、産育休をいただいていた。2023年度に復帰しました。自然分娩で出産し、陣痛の痛さに驚きました。痛みを乗り越えて出産したママたちを尊敬する毎日です。

息子は1歳3か月になり春から保育園デビューをしました。毎日3食出していたのが、2食になり少し楽になります。嬉しいようなさびしいような気分です。私事ですが、料理をして気付いたことがあります。味付けが覚えられないことです。どの調味料を使ったのかをすぐ忘れます。でも、息子に「これこれ、おかんの味」「あれ食べたくて帰ってきたわ〜」と、20年後に言われたいのです。「母の味」が生まれるように私が考えた作戦は、①紙に書いておく ②簡単な味付けにする ③材料を変えて何回も同じ味付けにして作る ④家にある調理器具をうまく活用する というものです。この作戦を絶賛お試し中です。ここ最近の出来事で、保護者の方に「塩麴でお肉を焼いたら美味しいですよ」と教えてもらったことを思い出し、すっかり麴のファンになり自分で塩麴を作るまでマスターし、麴で味噌も作りました。おっと、私は調味料から入るタイプだったようです(笑)。麴から甘酒も好きになり、みりん・砂糖を甘酒に置き換えて味付けをするまでレベルアップしました。(※心の声「すごいわれたい!」) これも愛する息子のためです。「男は、胃袋を掴め」と先輩ママ友からの教えを守り、日々引き算、足し算をしながら母の味を見つけていきたいと思っています。主人も私の料理をほめてくれるようになりました。これからも試行錯誤しながら料理に励みたいと思います。 大國 紗羅

